

新型コロナウイルス感染拡大に伴う栄養指導認定動物看護師試験の対応について 11.26 付 改訂

一般社団法人 日本動物看護職協会では、試験会場において受験者や運営スタッフ、施設職員等への新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、最大限の対策を講じた上で、第11回臨床栄養指導 認定動物看護師 認定試験を開催することといたしました。

なお、開催にあたっては、①密閉空間（換気の悪い密閉空間）、②密集場所（多くの人が密集）、③密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声）という3つの条件（いわゆる「3密」）を避けるなど、受験者や運営スタッフ、施設職員等への感染を回避するよう徹底いたします。皆さまのご理解、ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染拡大によって、国や自治体から施行中止要請等がなされた場合には、やむを得ず認定試験の中止や会場変更等の事態が生じることがあります。万が一試験が中止される場合は受験料を返金いたしますが、それ以外の理由での返金はできませんので、あらかじめご了承ください。

このような事態が発生した場合には、直ちに本協会公式 WEB サイトに情報を公開いたしますので適宜ご確認いただきますようお願いいたします。

試験当日についての注意事項

- 新型コロナウイルス感染症に罹患している恐れのある受験者、また同居者に罹患の疑いがある場合も受験をお控えくださいますようお願いいたします。
- 試験当日までの体調をについて「健康申告カード」へ記入の上、試験当日に、受験票とともに必ずご持参ください。

ただし、以下に該当する場合は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験を不可といたします。なお、欠席者向けの再試験は実施いたしません。

- 1) 受験当日朝に各自で検温を行い、37.5℃以上（または平熱比 1℃超過）の発熱があった場合
- 2) 息苦しさ、強いだるさ、軽度であっても咳や咽頭痛、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合
- 3) 過去2週間以内に感染が拡大している国や地域への訪問歴がある場合
- 4) 循環器疾患や呼吸器疾患、糖尿病、高血圧症等の基礎疾患があり、リスクが高いと自覚する場合

- 「健康申告カード」は、リンク先より印刷し、各自ご準備ください。やむをえずご準備が叶わない方は、体調申告カードの内容を手元にお控えの上、当日、試験会場受付にて「健康申告カード」の申請・転記、提出をお願いいたします。
- 可能な限り、国が運用している新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）をダウンロードし、ご活用ください。
- 試験当日は、マスクの着用を必須とし、手洗い、消毒、うがいなど、各自での感染防止対策に十分ご注意ください。なお、本人確認のために、試験中に運営スタッフが指示した場合は、一時的にマスクを外していただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- 試験室内では、換気のため、適宜、窓やドアを開けることがあります。室温の高低差に対応できるよう服装にはご注意ください。
- 試験中に体調不良になった場合は、直ちにその旨を運営スタッフにお申し出いただき、その後の対応については運営スタッフの指示にご協力くださいますようお願いいたします。
- 試験中、発熱や咳が激しい等の症状が見られる受験者には、個別受験室への移動、座席の移動、速やかに帰宅を促す等の対応をお願いすることがあります。
- 試験場内では昼食時を除き、マスクを着用してください。
- 休憩時間および昼食時は他者との接触、マスクを外した状態での会話はお控えください。
- 運営スタッフは、検温をし、自身の健康状態を確認した上で業務にあたります。なお、マスク・グローブを着用して対応することを励行しております。
- その他不測の事態について、運営スタッフからの指示にご協力いただきますようお願いいたします。